



2025 年 2 月 7 日

CVIT 会員各位

日本心血管インターベンション治療学会  
専門医認定医制度審議会  
委員長 石井 秀樹

### CVIT 資格申請システム 研究業績の登録について

平素より学会活動にご高配賜り、厚く御礼申し上げます。

現在 CVIT では、CVIT 資格申請システムをご利用いただき、研究業績を登録いただいておりますが、登録内容について案内申し上げます。

研究業績（発表）を登録いただく際、研究業績データの画像をアップロードしていただいておりますが、提出データにばらつきがあり、審査の際に時間を要するため、今後以下 3 点を 1 つの PDF にまとめてご提出いただけますようお願いいたします。

1. 抄録の表紙
2. プログラム
3. タイトルが掲載されているページ（アブストラクトがある場合はそれも含む）

例：以下 3 点を 1 つの PDF にまとめてご提出ください。



表紙

シンポジウム 23		13:50-15:20
病歴聴取から始まる狭心症診断		
座長：大野 哲也（愛知医科大学病院）		
座長：香取 俊（慶應義塾大学 循環器内科）		
S23-1	虚血性心疾患における検査前確率と臨床的尤度の評価	421
山崎 吉平（京都大学医学部附属病院）		
S23-2	冠動脈リスクファクターと病歴聴取の重要性	422
石井 秀樹（群馬大学大学院医学系研究科内科学講座循環器内科学分野）		
S23-3	患者報告アウトカム (SAQ) について	423
安藤 博彦（愛知医科大学）		

### プログラム

第 22 回日本心血管インターベンション治療学会学術集会 (CVIT 2024) 422

**S23-2**  
**冠動脈リスクファクターと病歴聴取の重要性**

石井 秀樹<sup>1</sup>

<sup>1</sup>群馬大学大学院医学系研究科内科学講座循環器内科学分野

Co-morbidity and past medical history are very important information and clinicians should collect such information in the diagnosis of coronary artery disease. In the J-PCI registry in 2022, about 80% had hypertension, nearly 50% had diabetes, about 70% had dyslipidemia, nearly 30% had CKD, and 7% were on hemodialysis.

In patients with chest symptoms, presence of coronary risk factors can easily differentiate coronary artery disease from others. Some specific conditions such as hyperuricemia, CKD, and dyslipidemia are related to presence of unstable coronary plaque even in chronic coronary syndrome. PCI to such plaques sometimes induce per-procedural myocardial injury. On the other hand, patients on dialysis tend to have complex calcified coronary plaques. Therefore, debulking devices are frequently needed in PCI to such population. From the point, collecting co-morbidity and medical history is essential for an appropriate PCI. In ACS cases, presence of proximal angina and hyperglycemia at admission, which may be missed to obtain, are important prognostic variables in clinical practice. Therefore, it is very importance to take medical history in ACS patients undergoing PCI.

Needless to say, modifying coronary risk factors are also important for the secondary prevention.

タイトルが掲載されているページ  
(アブストラクトがある場合はそれも含む)



Japanese Association of **C**ARDIO**V**ASCULAR **I**NTERVENTION and **T**HERAPEUTICS

**※認定医新規申請、心血管カテーテル治療専門医新規申請において、研究業績の申請は必須です。必ずご確認ください、対応をお願いいたします。**

詳しい登録方法につきましては[マニュアル](#)をご参照ください。

必要情報の記載がある箇所のみ抜粋し、データの作成をお願いいたします。

以下の場合、申請内容が棄却となりますのでご注意ください。

**【棄却対象例】**

- ・ 登録された画像の解像度が低く、判読不可能と判断された場合
- ・ 全頁をそのままアップロードした場合
- ・ 申請データと内容に差異がある場合

データアップロード後の修正、変更は出来ませんので、必ず記載内容とデータ内容に誤りがないことを確認してください。

今後の申請から上記の内容でご提出をお願いいたします。

既に登録済みの研究業績につきましては、不備となった場合に修正いただき、上記の内容で再提出いただけますようお願いいたします。

**※CVIT 学術集会、地方会抄録集について**

学術集会、地方会抄録集は [CVIT 旧会員サイト](#) よりダウンロードいただけます。会員サイト内の【学術誌・論文情報】よりご確認ください。

該当する会のプログラムをクリックしていただくと開催地方会ごとの URL が表示されます。必要な会の URL から抄録をダウンロードしてください。

今後、会員システムでもご確認ができるよう調整を行っております。調整が完了いたしましたらお知らせいたします。

審査官が速やかに審査できるよう、ご協力賜りますようお願いいたします。

以上